

Ⅱ 調査結果の概要

1 観光客の概況

(1) 総観光客数

① 平成28年の総観光客数

単位：万人

区分	平成28年	平成27年	対前年増減	対前年増減率
総観光客数	6,777	6,618	159	2.4%

平成28年の総観光客数は6,777万人で、平成27年と比べて159万人(2.4%)増加し、5年連続で過去最高を更新した。

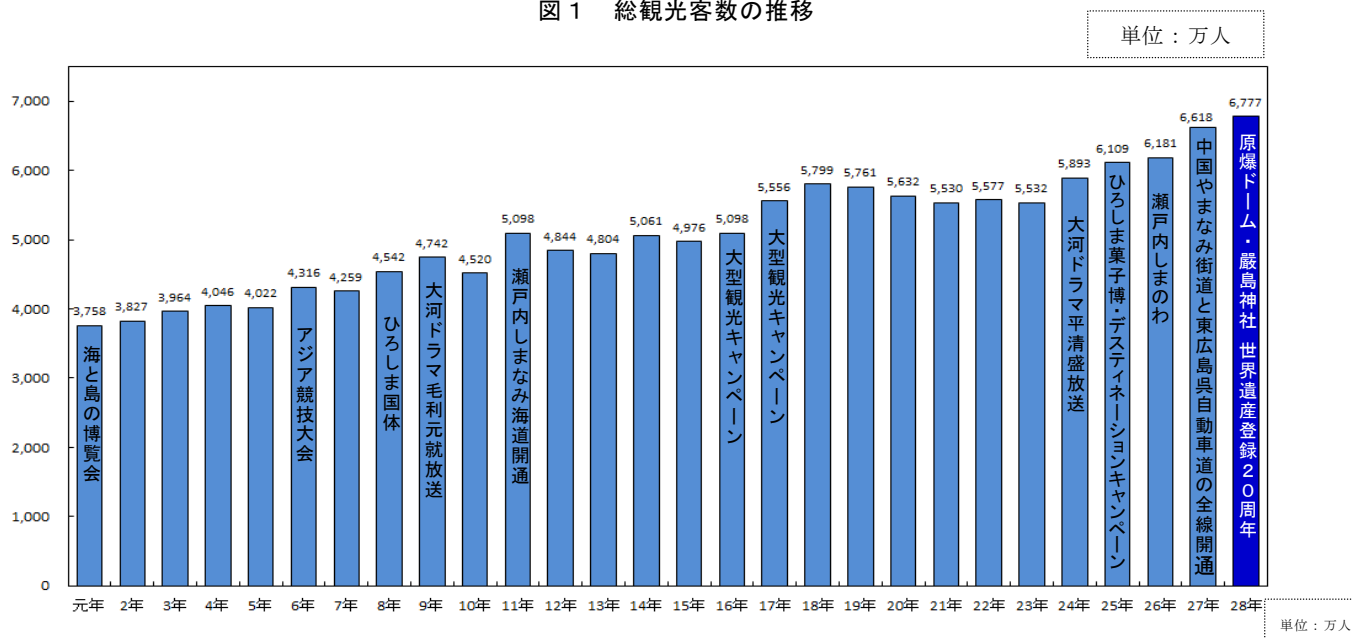
オバマ前米国大統領の来訪や原爆ドーム及び厳島神社の世界遺産登録20周年など、国内外からの注目を集めたことなどにより増加した。

② 総観光客数の推移

本県の総観光客数は、平成元年以降ほぼ順調に推移し、「瀬戸内しまなみ海道」が開通した平成11年に初めて5,000万人を上回った。平成16年から平成18年は大型観光キャンペーンの効果もあり、3年連続して過去最高を更新したものの、その後は伸び悩み、平成21年以降は5,500万人台で推移していた。

平成24年は、大河ドラマ「平清盛」放送の効果もあり、6年ぶりに過去最高を更新し、平成25年は、広島県デスティネーションキャンペーンの実施などにより、初めて6,000万人を突破した。平成24年以降は好調に推移し、平成28年は5年連続して過去最高を更新した。

図1 総観光客数の推移



(2) 市町・地区別観光客の状況

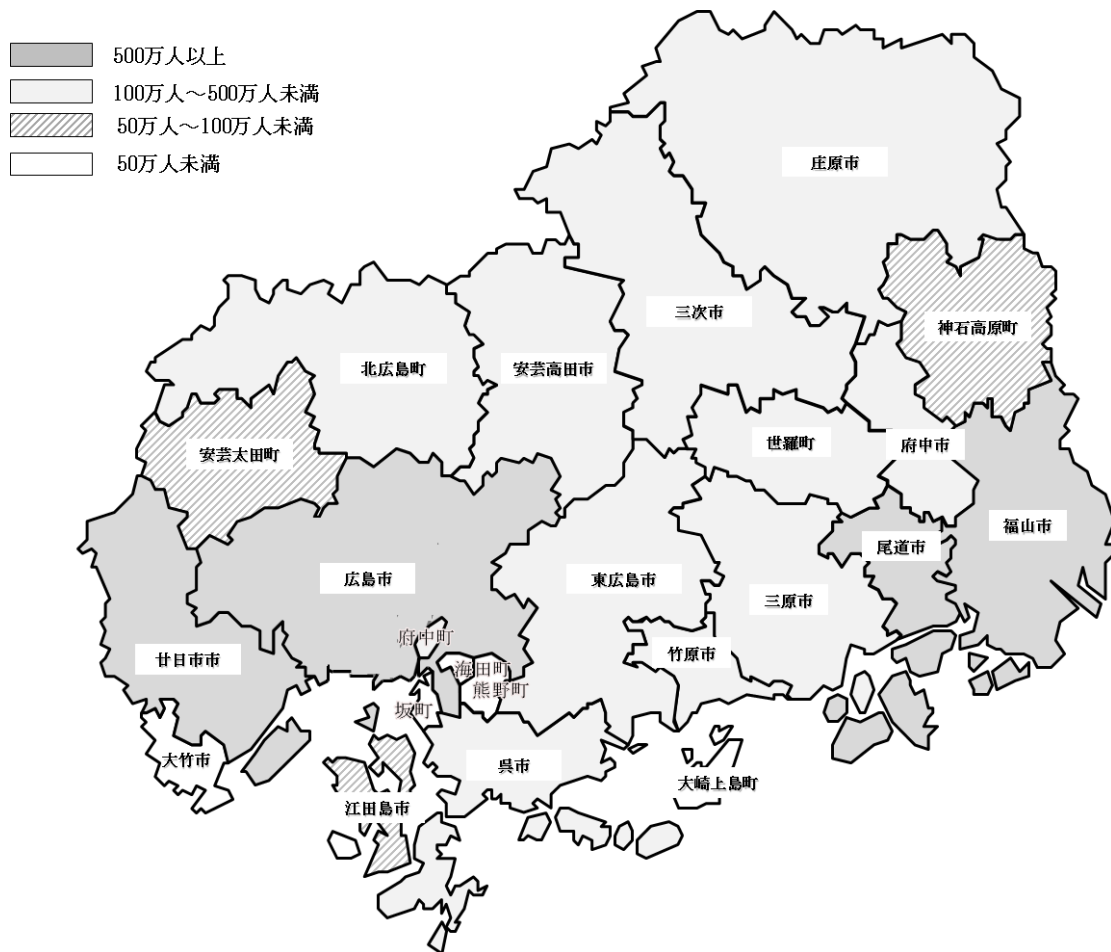
① 市町別総観光客数の状況

総観光客数	市町数	前年と比べて	
		増加した市町	減少した市町
500 万人以上	4 市	広島市, 廿日市市, 福山市, 尾道市	
100～500 万人未満	11 市町	三原市, 三次市, 東広島市, 北広島町, 安芸高田市, 府中市, 府中市	呉市, 庄原市, 世羅町, 竹原市
50～100 万人未満	3 市町	安芸太田町	神石高原町, 江田島市
50 万人未満	5 市町	大竹市, 大崎上島町	坂町, 海田町, 熊野町

総観光客数を市町別に見ると、広島市、廿日市市、福山市、尾道市などの瀬戸内海沿岸地域を中心に、総観光客数が多いことがわかる。

なお、前年に比べて総観光客数が増加した市町は14、減少した市町は9である。

図2 総観光客数の市町別状況



② 市町別総観光客数の順位（上位10位）

単位：千人

順位	市町名	平成28年	平成27年	対前年増減	対前年増減率	前年順位
1位	広島市	14,653	14,070	583	4.1%	1位
2位	廿日市市	8,212	7,536	676	9.0%	2位
3位	福山市	7,293	7,269	24	0.3%	3位
4位	尾道市	6,749	6,747	2	0.0%	4位
5位	呉市	4,597	4,618	▲21	▲0.5%	5位
6位	三原市	3,777	3,546	231	6.5%	6位
7位	三次市	3,394	3,361	33	1.0%	7位
8位	東広島市	2,840	2,823	17	0.6%	9位
9位	庄原市	2,757	2,875	▲118	▲4.1%	8位
10位	北広島町	2,595	2,588	7	0.3%	10位

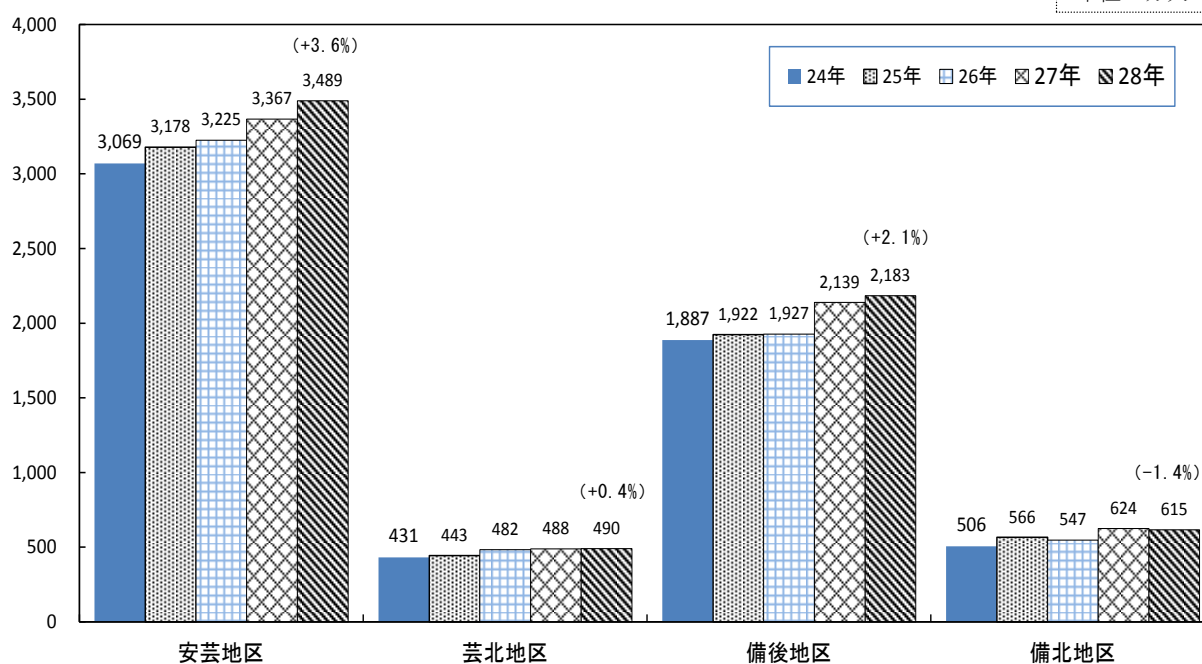
上位10市町の中では、廿日市市及び三原市で平成27年と比べて5%を超えて増加した。呉市と庄原市では減少した。

③ 地区別総観光客数の状況

地区別では、前年と比べて、安芸地区が122万人（3.6%）、備後地区が44万人（2.1%）、芸北地区が2万人（0.4%）増加した。一方で、備北地区が9万人（▲1.4%）減少した。

図3 地区別総観光客数の状況

単位：万人



(3) 発地別観光客の状況

① 県内・県外観光客の状況

単位：万人

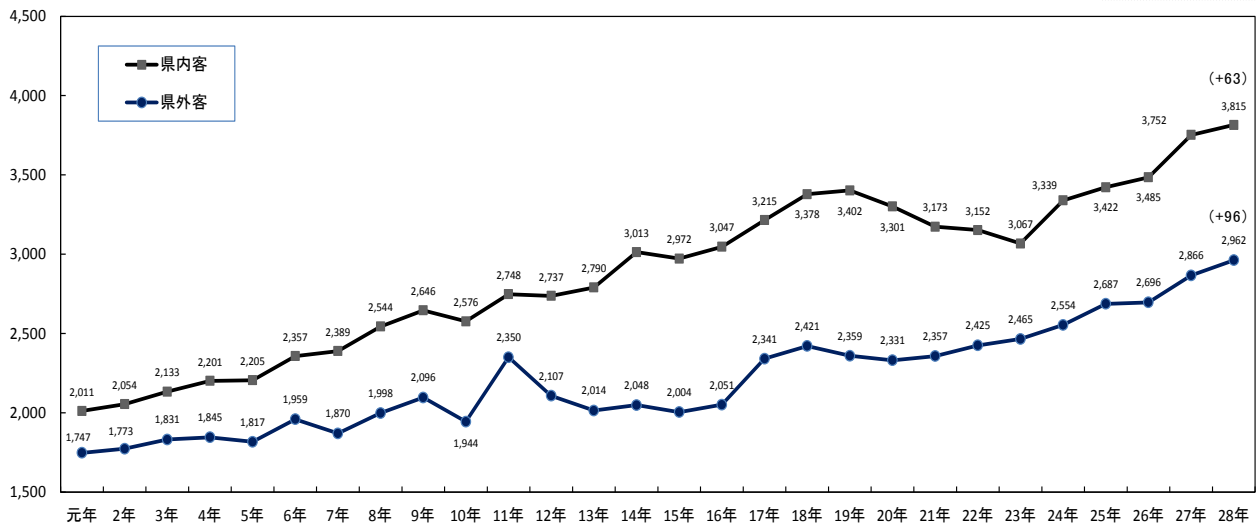
区分	平成28年	平成28年構成比	平成27年	対前年増減	対前年増減率
県内	3,815	56.3%	3,752	63	1.7%
県外	2,962	43.7%	2,866	96	3.3%

② 県内・県外観光客数の推移

県内観光客（地元観光客を含む）数は、前年比63万人増の3,815万人となり、5年連続で増加し、過去最高を更新した。また、県外観光客数も前年比96万人増の2,962万人となり、8年連続で増加し、過去最高を更新した。

図4 県内・県外観光客数の推移

単位：万人

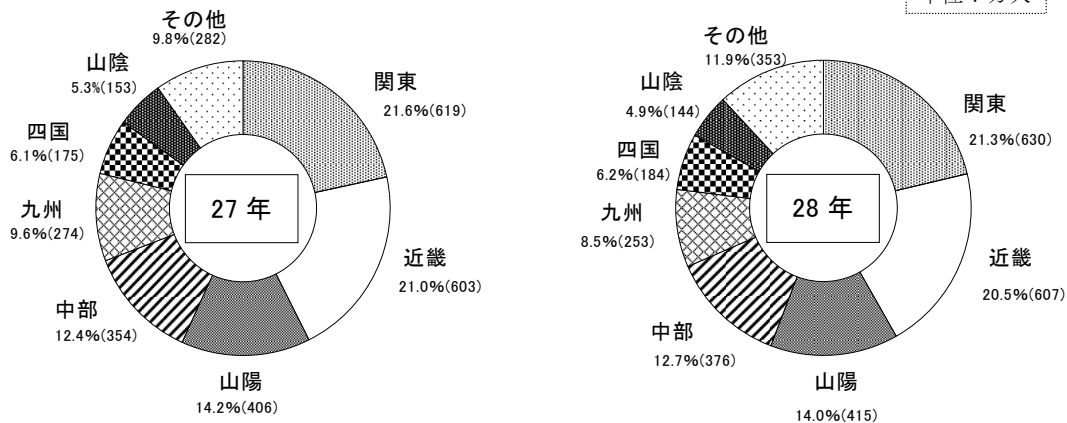


③ 県外観光客の発地別状況

発地別状況については、「関東地方」と「近畿地方」がそれぞれ600万人超で、この2地区の合計で県外観光客の半数近くを占めている。以下、「山陽地方」、「中部地方」、「九州地方」、「四国地方」、「山陰地方」の順だった。

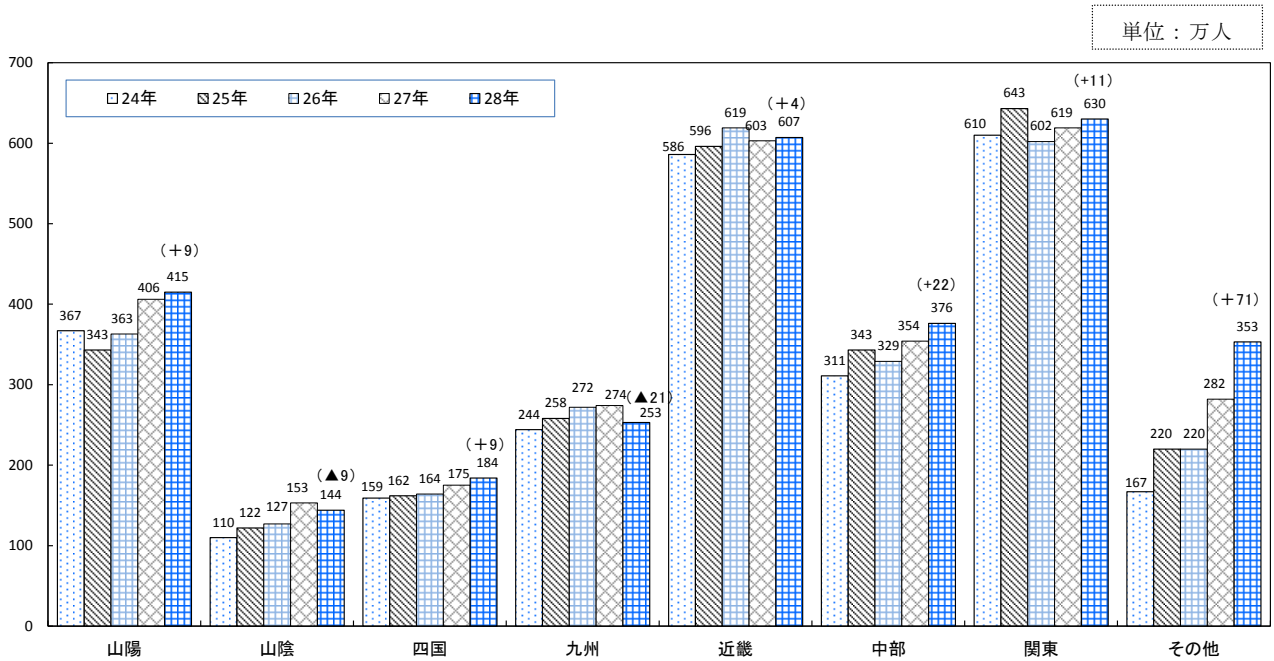
図5 発地別県外観光客数の割合

単位：万人



前年と比べた場合、「中部地方」は2.2万人、「関東地方」は1.1万人、「山陽地方」、「四国地方」は9万人増加した。一方、「九州地方」は2.1万人、「山陰地方」は9万人減少した。

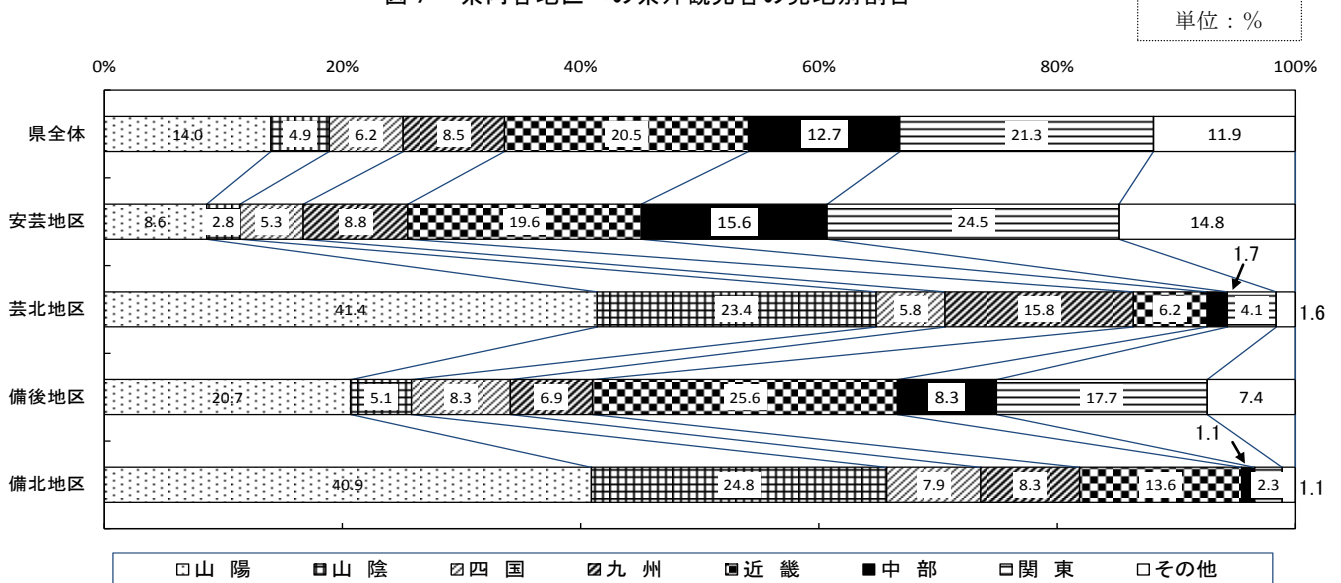
図6 発地別県外観光客の状況



④ 地区別にみた発地別県外観光客の状況

安芸地区は「関東、近畿、中部地方」など大都市圏からの観光客が高い割合を占めている。また、芸北地区は「山陽、山陰、九州地方」から、備後地区は「近畿、山陽、関東地方」から、備北地区は「山陽、山陰、近畿地方」からの観光客が高い割合を占めている。

図7 県内各地区への県外観光客の発地別割合

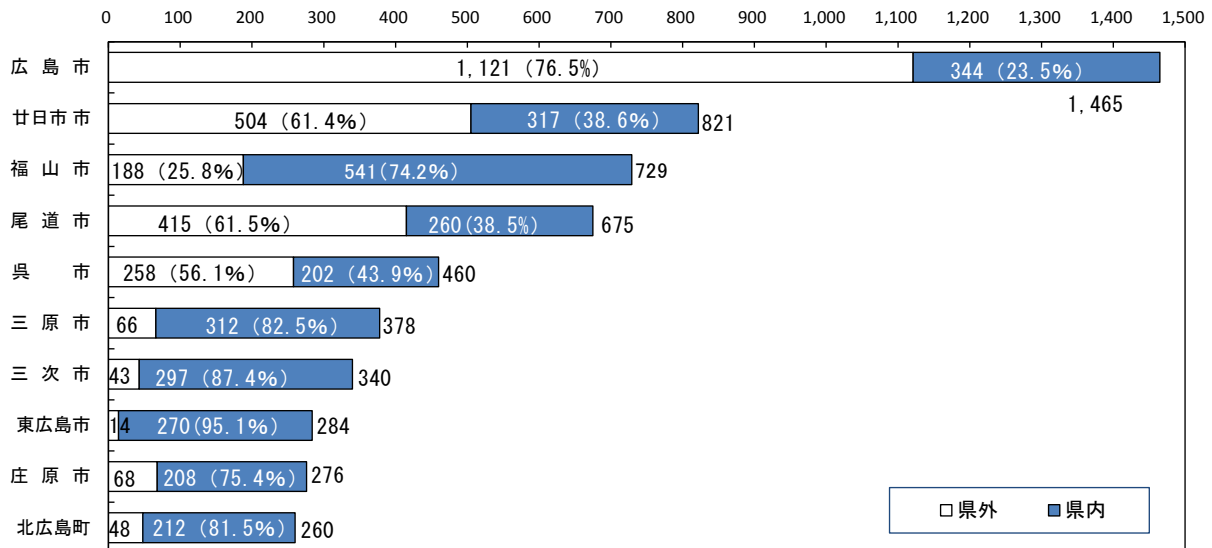


⑤ 市町別にみた県内・県外観光客の状況

観光客数の上位10市のうち、県外客の比率が県全体の平均43.7%を上回っているのは、広島市（76.5%）、廿日市市（61.4%）、尾道市（61.5%）、呉市（56.1%）の4市であった。

図8 市町別県内・県外別観光客数（上位10市町）

単位：万人

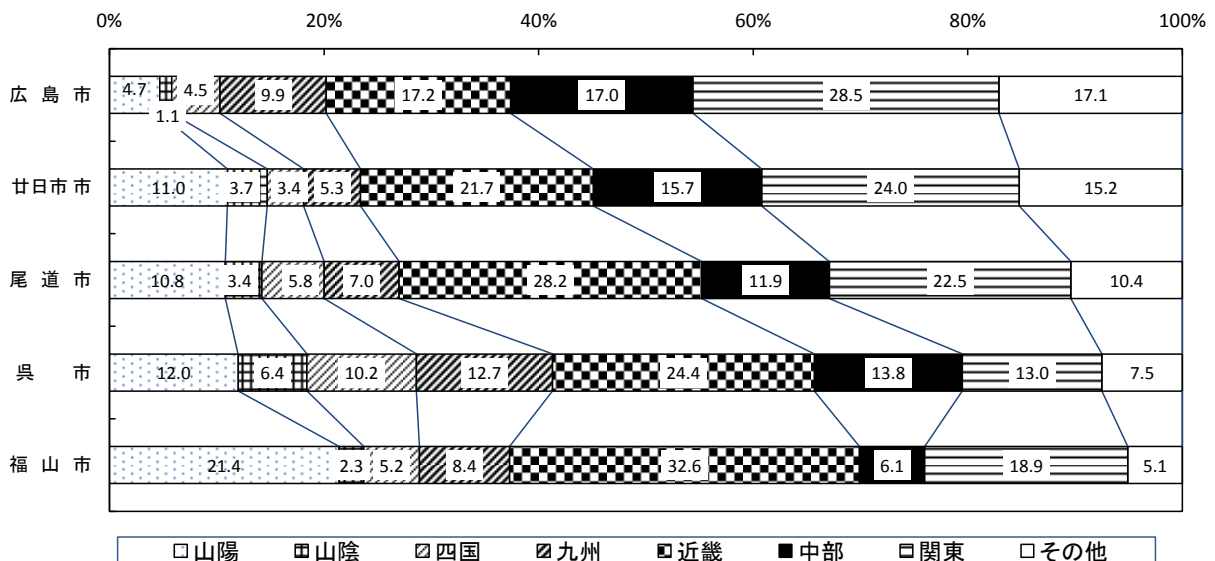


⑥ 市町別にみた県外観光客の発地別状況

県外からの観光客数が多い上位5市を見ると、広島市、呉市は「関東、近畿、中部地方」から、廿日市市、尾道市は「近畿、関東地方」から、福山市は「近畿、山陽地方」からの観光客が高い割合を占めている。

図9 市町別県外観光客の発地別割合（上位5市町）

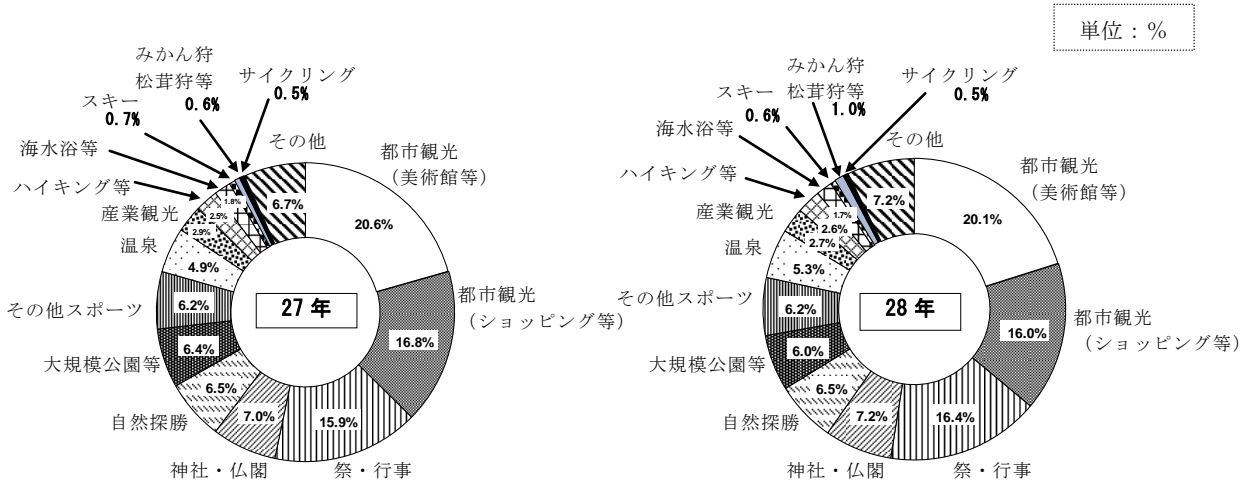
単位：%



(4) 目的別観光客の状況

目的別では、「都市観光」が36.1%と最も高く（うち「美術館等」が20.1%、「ショッピング等」が16.0%）、次いで「祭・行事」の16.4%、「神社・仏閣」の7.2%だった。

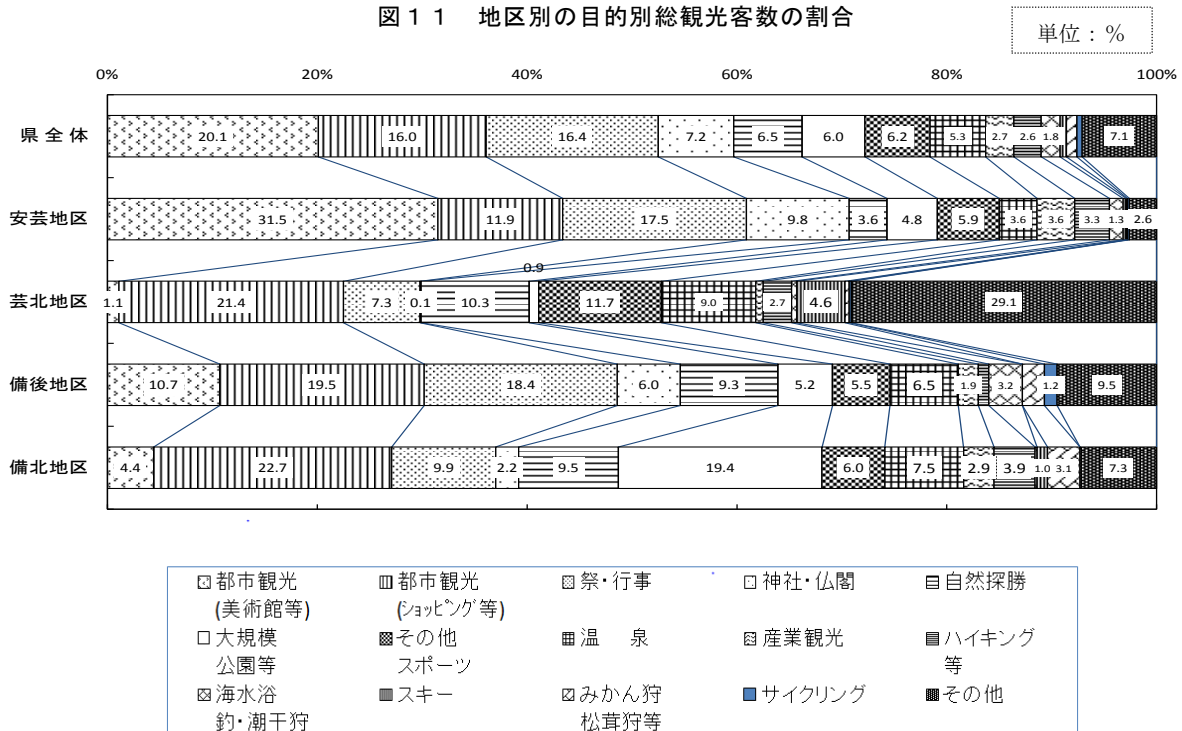
図10 目的別総観光客数の割合



(注) 都市観光：都市を見たり、都市で学ぶことを目的としたもの
 (美術館等)：美術館、博物館、動・植物園、水族館等
 (ショッピング等)：非日常の買い物や食事、映画鑑賞等

次に、地区別に目的別観光客の割合を見ると、安芸地区では「都市観光」(43.4%)が最も多く、芸北地区では「都市観光」(22.5%)と「自然探勝」(10.3%)及び「その他スポーツ」(11.7%)、備後地区では「都市観光」(30.2%)と「祭・行事」(18.4%)、備北地区では「都市観光」(27.1%)と「大規模公園等」(19.4%)が高い割合となった。

図11 地区別の目的別総観光客数の割合



(5) 旅行形態別観光客の状況

① 日帰り客・宿泊客の状況

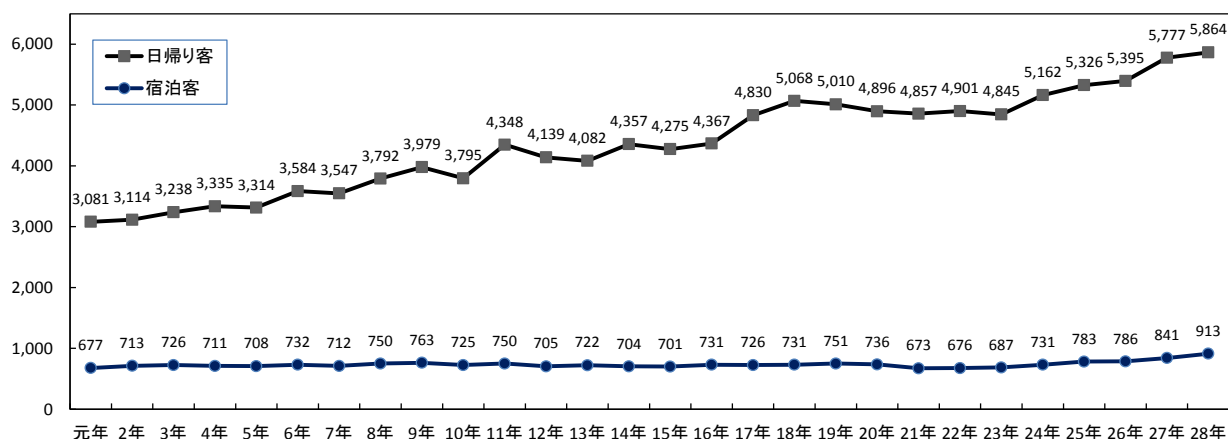
単位：万人

区 分	日帰り客		宿 泊 客	
	観光客数	構成比	観光客数	構成比
広島県全体	5,864	86.5%	913	13.5%
安芸地区	2,785	79.8%	704	20.2%
芸北地区	474	96.7%	16	3.3%
備後地区	2,031	93.0%	153	7.0%
備北地区	574	93.5%	40	6.5%

本県を訪れる観光客の多くは日帰り客であり、全体の9割近く（86.5%）を占めている。宿泊客は、前年より72万人増加し、過去最高を更新した。地区別では、安芸地区704万人が県全体の7割以上（77.1%）を占めており、次いで備後地区153万人、備北地区40万人、芸北地区16万人の順だった。

図12 日帰り客・宿泊客数の推移

単位：万人



② 一般客・団体客・修学旅行者^(注)の状況

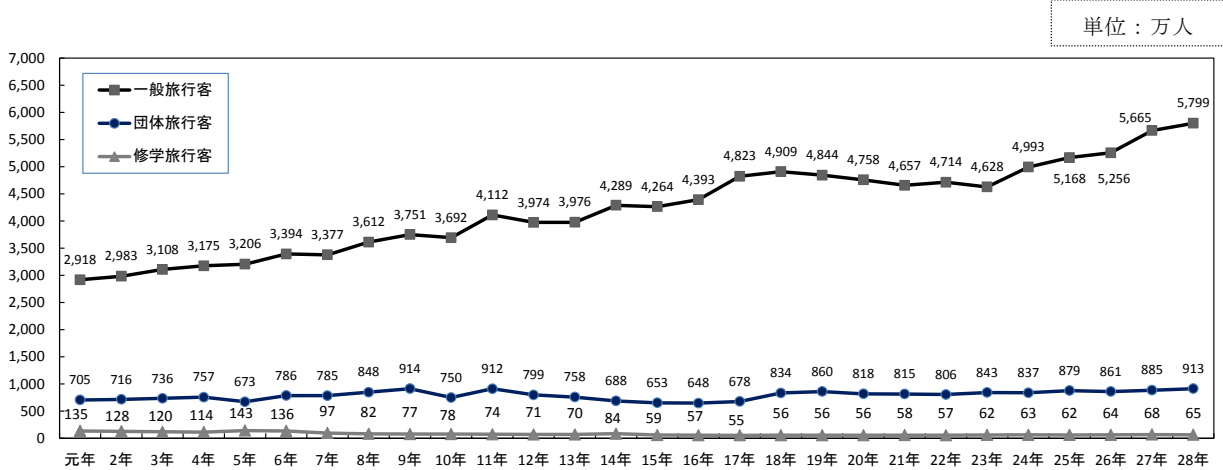
単位：万人

区 分	一般客		団体客		修学旅行者	
	観光客数	構成比	観光客数	構成比	観光客数	構成比
広島県全体	5,799	85.6%	913	13.5%	65	0.9%
安芸地区	2,963	85.0%	468	13.4%	57	1.6%
芸北地区	415	84.7%	74	15.1%	1	0.2%
備後地区	1,902	87.1%	275	12.6%	7	0.3%
備北地区	519	84.4%	96	15.6%	0	0.0%

観光客を一般客，団体客，修学旅行者別にみると，一般客が前年より134万人，団体客は28万人増加し，修学旅行者が3万人減少した。

(注) 団体客：10人以上の団体旅行者，一般客：団体客，修学旅行者以外の旅行者

図 1 3 一般客・団体客・修学旅行客数の推移



(6) 交通機関別観光客の状況

観光客の利用交通機関をみると、自家用車を利用したいわゆる「マイカー客」が、3,756万人（前年比1.2%増）と最も多く、観光客全体の55.4%を占めている。

ついで、鉄道利用者が1,345万人（前年比3.3%増）、バス利用者が729万人（前年比0.6%増）、船舶利用者が671万人（前年比10.2%増）だった。

図 1 4 交通機関別総観光客の割合

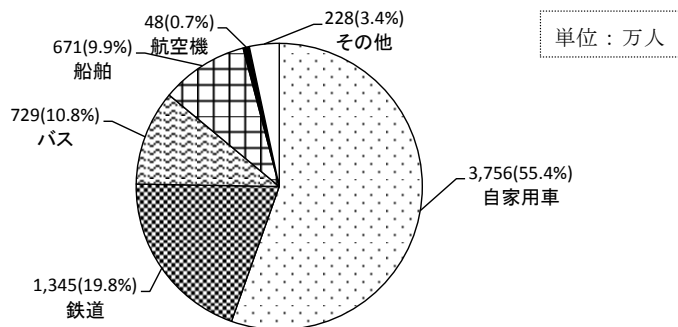
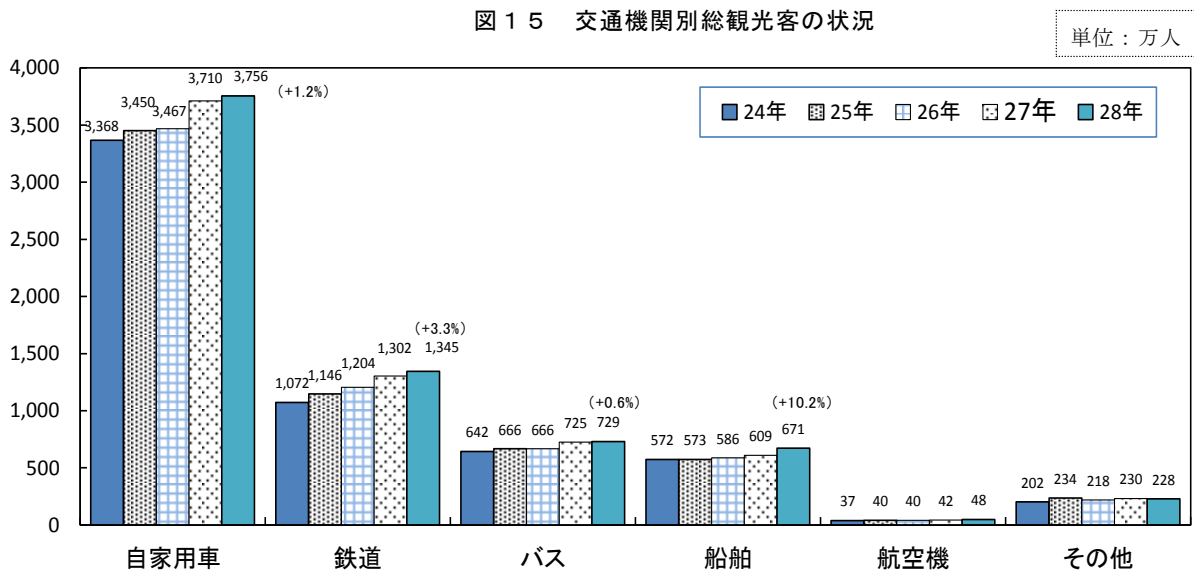


図 1 5 交通機関別総観光客の状況



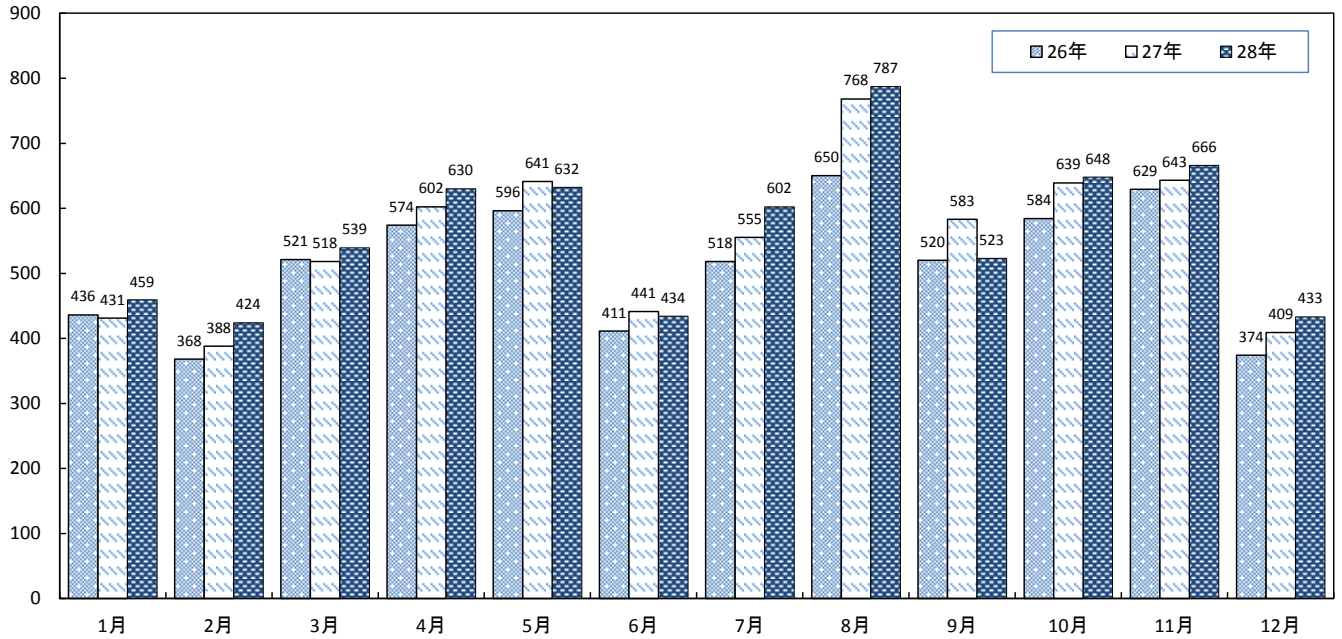
(7) 月別・季節別観光客の状況

① 月別総観光客数の状況

月別に見ると、最も観光客が多かったのは、8月の787万人、次いで11月の666万人、10月の648万人、5月の632万人だった。

図16 月別総観光客数の状況

単位：万人

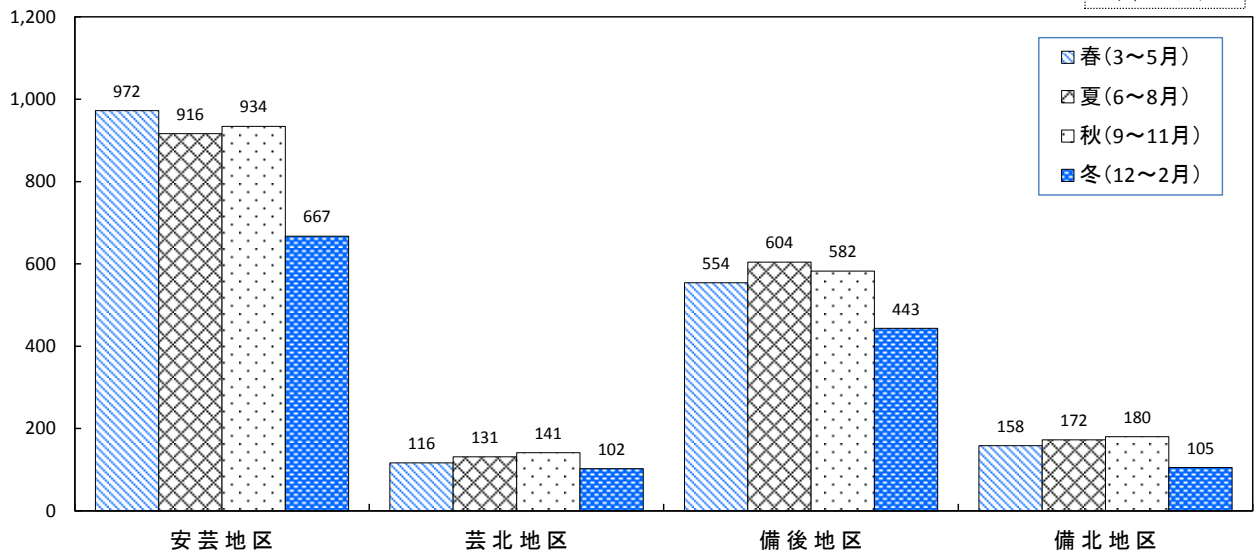


② 地区別・季節別総観光客数の状況

季節別に見ると、安芸地区においては春に観光客が最も多くなった。芸北地区、備北地区においては秋に観光客が最も多くなった。備後地区においては夏に観光客が最も多くなった。

図17 地区別・季節別総観光客数

単位：万人



2 外国人観光客の状況

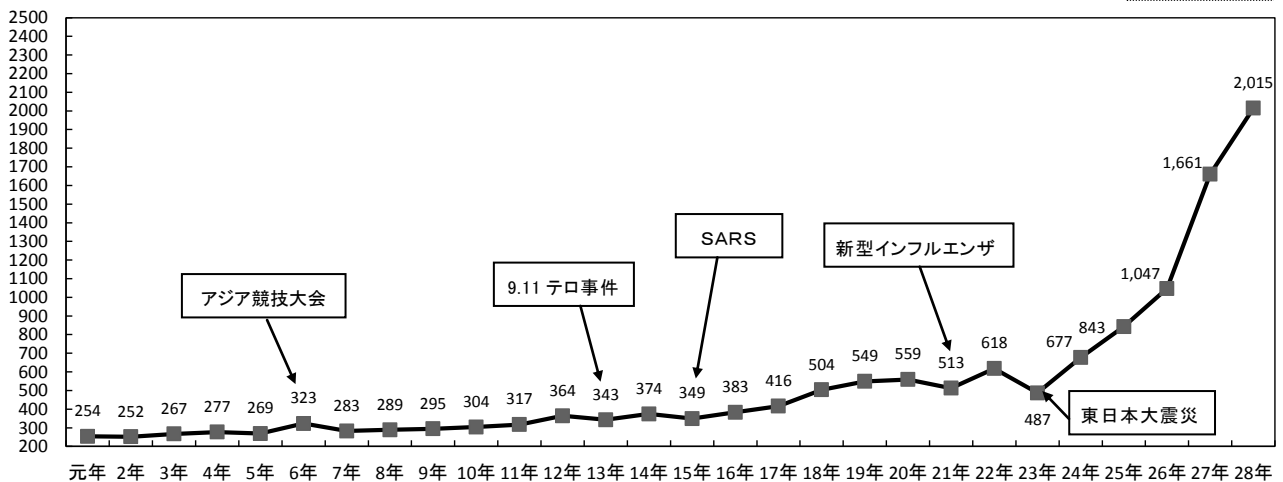
単位：千人

区分	平成28年	平成27年	対前年増減	対前年増減率
外国人観光客数	2,015	1,661	354	21.3%

平成28年に本県を訪れた外国人観光客は、2,015千人となっており、前年と比べて354千人（21.3%）増加し、5年連続して過去最高を更新した。

図18 外国人観光客数の推移

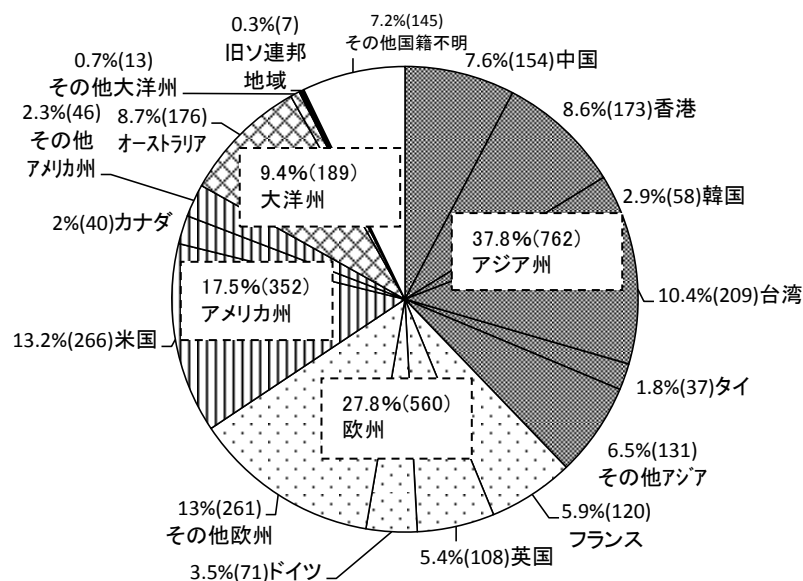
単位：千人



次に、地域別に外国人観光客の割合を見ると、アジアからの観光客が全体の37.8%を占めて最も高く、次いで欧州が27.8%、アメリカ州が17.5%だった。

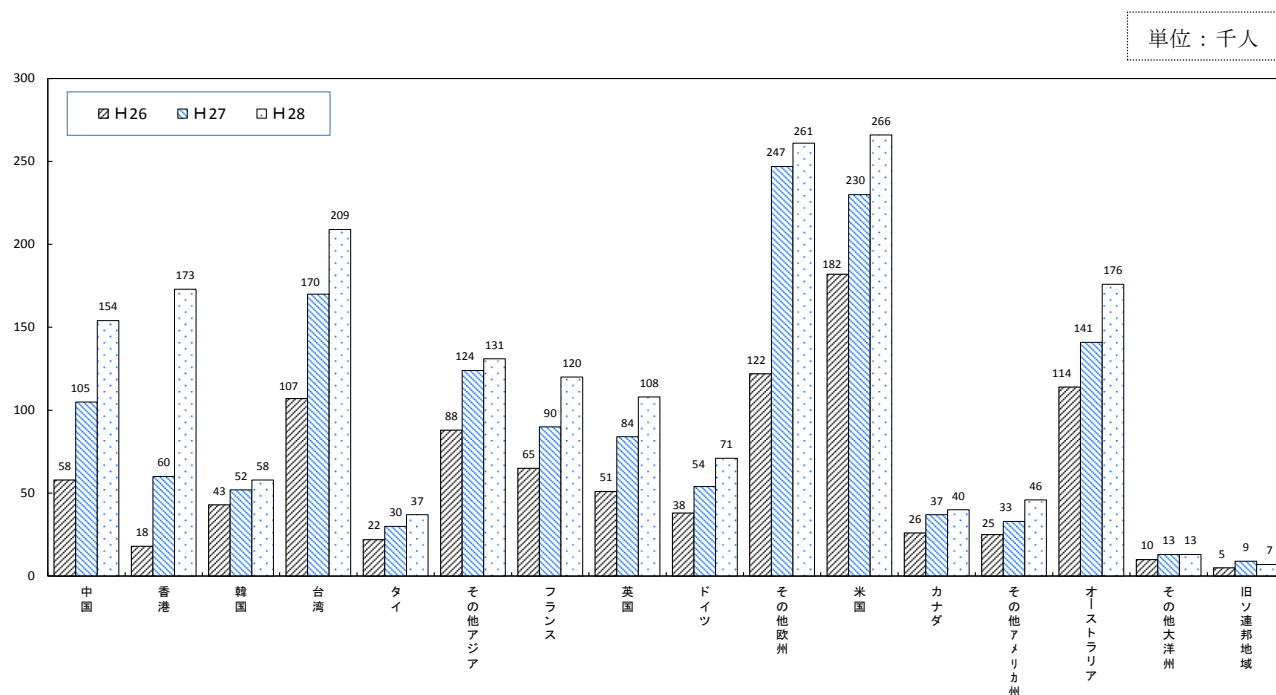
図19 国籍・地域別外国人観光客の割合

単位：千人



国籍別では、米国が第1位（266千人）、第2位が台湾（209千人）、第3位がオーストラリア（176千人）の順だった。

図20 主な国籍・地域別外国人観光客の推移



国籍・地域別外国人観光客数の順位（上位10位）

単位：千人

順位	国籍名	平成28年	平成27年	対前年増減	対前年増減率	前年順位※2
1位	米国	266	230	36	15.7%	1位
2位	台湾	209	170	39	22.9%	2位
3位	オーストラリア	176	141	35	24.8%	3位
4位	香港※1	173	60	113	188.3%	7位
5位	中国※1	154	105	49	46.7%	4位
6位	フランス	120	90	30	33.3%	5位
7位	英国	108	84	24	28.6%	6位
8位	ドイツ	71	54	17	31.5%	8位
9位	韓国	58	52	6	11.5%	9位
10位	カナダ	40	37	3	8.1%	10位

※1 平成28年より、中国と香港を分けて数値を算出。

※2 前年順位は、中国と香港を分けて算出したものであり、「平成27年 広島県観光客数の動向」の順位とは一致しない。

3 観光客数及び観光消費額の状況

(1) 観光客数の推移

平成28年の総観光客数は6,777万人となり、そのうち入込観光客^(注)は、前年に比べて125万人(2.6%)、県外観光客は96万人(3.3%)増加した。

また、地元(市町内)観光客は1,897万人で、前年に比べて34万人(1.8%)増加し、総観光客数に占める割合は28.0%だった。

(注) 入込観光客：各市町を当該市町の区域外から訪れた観光客

単位：万人

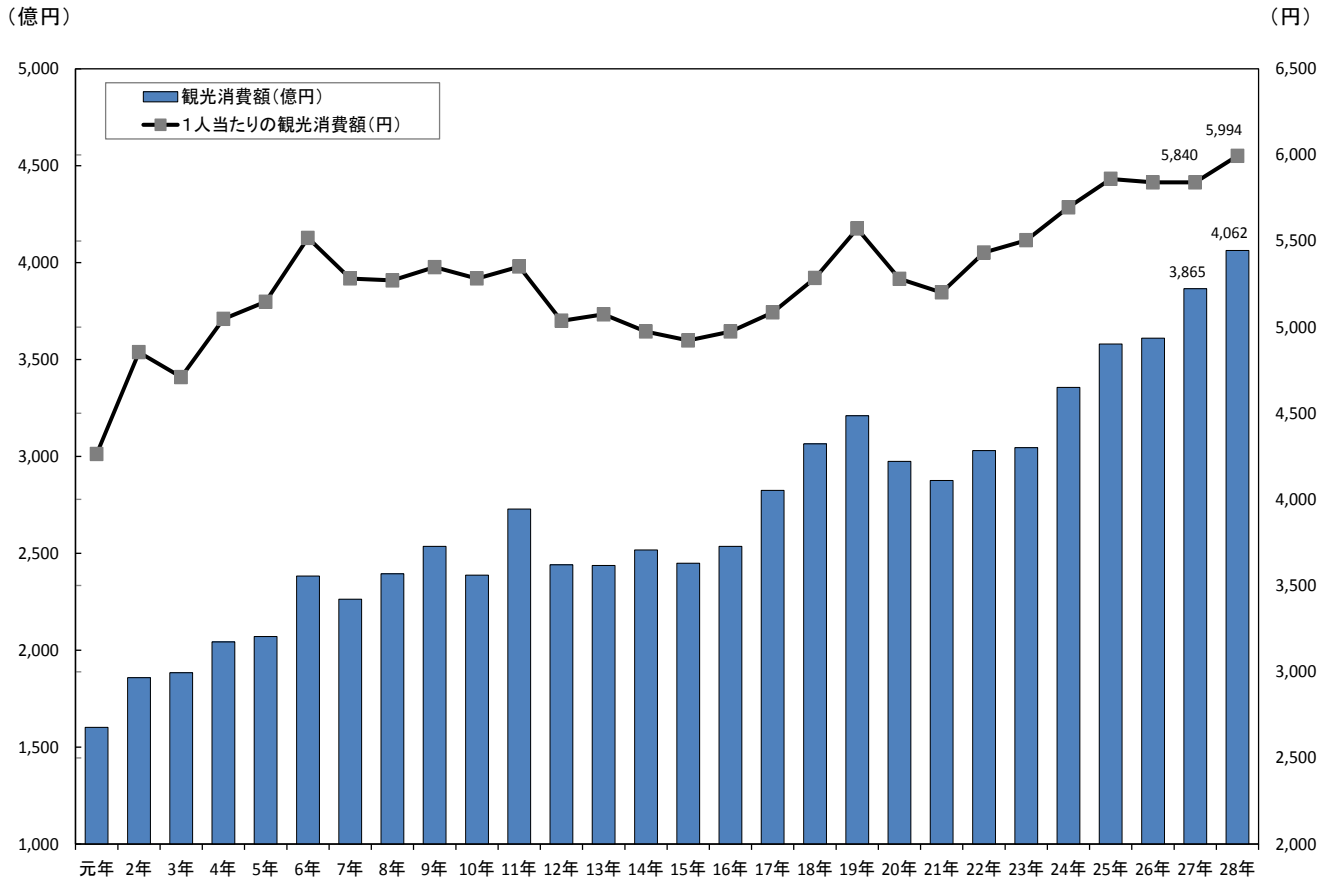
区分	年次	県内観光客			県外観光客	入込観光客	総観光客数
		地元観光客	市町外観光客	計			
		(A)	(B)	(A)+(B)			
実数	元年	656	1,355	2,011	1,747	3,102	3,758
	2年	666	1,387	2,053	1,774	3,161	3,827
	3年	696	1,437	2,133	1,831	3,268	3,964
	4年	711	1,490	2,201	1,845	3,335	4,046
	5年	749	1,456	2,205	1,817	3,273	4,022
	6年	817	1,540	2,357	1,959	3,499	4,316
	7年	836	1,553	2,389	1,870	3,423	4,259
	8年	893	1,651	2,544	1,998	3,649	4,542
	9年	900	1,746	2,646	2,096	3,842	4,742
	10年	898	1,678	2,576	1,944	3,622	4,520
	11年	960	1,788	2,748	2,350	4,138	5,098
	12年	984	1,753	2,737	2,107	3,860	4,844
	13年	1,043	1,747	2,790	2,014	3,761	4,804
	14年	1,126	1,887	3,013	2,048	3,935	5,061
	15年	1,081	1,891	2,972	2,004	3,895	4,976
	16年	1,162	1,885	3,047	2,051	3,936	5,098
	17年	1,212	2,003	3,215	2,341	4,344	5,556
	18年	1,433	1,945	3,378	2,421	4,366	5,799
	19年	1,434	1,968	3,402	2,359	4,327	5,761
	20年	1,415	1,886	3,301	2,331	4,217	5,632
	21年	1,424	1,749	3,173	2,357	4,106	5,530
	22年	1,462	1,690	3,152	2,425	4,115	5,577
	23年	1,508	1,559	3,067	2,465	4,024	5,532
	24年	1,636	1,703	3,339	2,554	4,257	5,893
	25年	1,690	1,732	3,422	2,687	4,419	6,109
	26年	1,737	1,748	3,485	2,696	4,444	6,181
	27年	1,863	1,889	3,752	2,866	4,755	6,618
	28年	1,897	1,918	3,815	2,962	4,880	6,777
構成比	元年	17.5%	36.1%	53.5%	46.5%	82.5%	100%
	2年	17.4%	36.2%	53.6%	46.4%	82.6%	100%
	3年	17.6%	36.3%	53.8%	46.2%	82.4%	100%
	4年	17.6%	36.8%	54.4%	45.6%	82.4%	100%
	5年	18.6%	36.2%	54.8%	45.2%	81.4%	100%
	6年	18.9%	35.7%	54.6%	45.4%	81.1%	100%
	7年	19.6%	36.5%	56.1%	43.9%	80.4%	100%
	8年	19.7%	36.3%	56.0%	44.0%	80.3%	100%
	9年	19.0%	36.8%	55.8%	44.2%	81.0%	100%
	10年	19.9%	37.1%	57.0%	43.0%	80.1%	100%
	11年	18.8%	35.1%	53.9%	46.1%	81.2%	100%
	12年	20.3%	36.2%	56.5%	43.5%	79.7%	100%
	13年	21.7%	36.4%	58.1%	41.9%	78.3%	100%
	14年	22.2%	37.3%	59.5%	40.5%	77.8%	100%
	15年	21.7%	38.0%	59.7%	40.3%	78.3%	100%
	16年	22.8%	37.0%	59.8%	40.2%	77.2%	100%
	17年	21.8%	36.1%	57.9%	42.1%	78.2%	100%
	18年	24.7%	33.5%	58.3%	41.7%	75.3%	100%
	19年	24.9%	34.2%	59.1%	40.9%	75.1%	100%
	20年	25.1%	33.5%	58.6%	41.4%	74.9%	100%
	21年	25.8%	31.6%	57.4%	42.6%	74.2%	100%
	22年	26.2%	30.3%	56.5%	43.5%	73.8%	100%
	23年	27.3%	28.2%	55.4%	44.6%	72.7%	100%
	24年	27.8%	28.9%	56.7%	43.3%	72.2%	100%
	25年	27.7%	28.4%	56.0%	44.0%	72.3%	100%
	26年	28.1%	28.3%	56.4%	43.6%	71.9%	100%
	27年	28.2%	28.5%	56.7%	43.3%	71.8%	100%
	28年	28.0%	28.3%	56.3%	43.7%	72.0%	100%

(2) 観光消費額の状況

平成28年に、観光客が本県において交通費、宿泊料、みやげ品代、飲食代、入場料などに消費した観光消費額の総額は4,062億円で、前年に比べて197億円（5.1%）の増加となり、過去最高値となった。

また、観光消費額の総額を総観光客数で除した1人当たりの観光消費額^(注)は、前年より154円（2.6%）増加し、5,994円だった。

図21 観光消費額の推移



	元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
観光消費額(億円)	1,602	1,858	1,884	2,043	2,071	2,382	2,263	2,394	2,536	2,387	2,728	2,440	2,437	2,517	2,449	2,536	2,825	3,065	3,210	2,974	2,876	3,030	3,045	3,356	3,580	3,610	3,865	4,062
1人当たりの観光消費額(円)	4,263	4,854	4,710	5,047	5,147	5,518	5,282	5,271	5,348	5,282	5,351	5,037	5,074	4,974	4,922	4,974	5,085	5,285	5,572	5,280	5,201	5,433	5,504	5,695	5,860	5,840	5,840	5,994

(注) 1人当たり観光消費額＝総観光消費額／総観光客数

なお、観光消費額については、各市町が推計したものの集計